

令和3年度指定管理運営業務評価票（案）

資料 4

施設名称：大阪府立国際会議場	指定管理者：(株) 大阪国際会議場	指定期間：平成31年4月1日～令和11年3月31日	所管課：府民文化部 都市魅力創造局 企画・観光課
----------------	-------------------	---------------------------	--------------------------

※黄色網掛部分：R3 年度目標

I	評価項目	評価基準（内容） ＜取組内容とその効果等＞	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		評価委員会の 指摘・提言
			評価 S～C	評価 S～C			
I 提案の履行状況に関する項目	(1) 施設の設置目的及び管理運営方針	○ 国際会議等の誘致・開催を通じて、大阪の地域活性化に貢献するという施設の目的に沿った運営がなされているか	「アジア有数の都市型MICE施設に」を経営ビジョンとし、 ① 国際会議の誘致強化 ② 収益の最大化と会社の持続的成長により大阪の発展に貢献 ③ 快適で魅力あふれる大阪国際会議場を ④ お客様の安全・安心を第一に を4本柱の基本方針として、大阪国際会議場の管理運営業務を進めている。 また、これら4つの柱を支えるため、 ① 人材確保・育成 ② 地域社会との共生 ③ 経営体質の強化 を3つの基盤として取り組んでいる。	B	B	新型コロナウイルスの影響で、国際会議を開催できない状況が続いているが、国内会議やその他の催事を行うことにより、大阪経済の発展や地域活性化に貢献している。 新型コロナウイルス感染症拡大の収束後に多くの国際会議を開催できるよう、引き続き積極的な誘致の取組みを期待する。	
	(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	○ 公の施設であることを踏まえ、公平・平等な利用がなされているか	1. 公平公正な申込受付と運用 仮予約期間の限定や定期的に予約の進捗を管理職がチェックすることで、貸出可能な会議室等を確保するとともに、仮予約・問い合わせ後の迅速な営業活動を行っている。 空き状況の問い合わせや申込手順、料金表等の利用に係る事項を記載した「利用案内」等を紙媒体だけでなく、WEB サイトでも公表することで、利用情報への平等なアクセスの機会を設けている。 4月1日より利便性を兼ね備えたオンライン予約(一部会議室対象)を開始。24時間受付及び「いつでも」「どこでも」「カンタンに」問い合わせが可能となった。  2. 配慮を必要とされる方への対応 お体の不自由な方、海外からお見えの方など、すべての方にとってやさしい施設となるよう、施設・設備の充実に努めている。 ・受付における筆談ボードでの案内 ・大阪 Free Wi-Fi の設置 ・ポケットによる多言語通訳の実施 ・多目的トイレの機能向上（自動ドアを設置） ・車イス、ベビーカーの無料貸出 ・各階へ消毒液の配置と貸出 ・非常時の多言語誘導案内システム導入 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドラインの英語版作成・WEB サイト公開 ・安全に利用いただけるよう地上階（スロープ横）及び地下1階（リフレッシュメントコーナー付近）に手すりを設置 ・5/24 自衛隊大阪大規模接種センター開設後は、多数の高齢者の来館が見込まれる為、これまで以上の対応として毎日の安全点検巡回を実施している。 ・5階多目的トイレの扉の自動化を竣工 ・12月1日の通常営業再開のため、プロジェクトチームを設け、全館にわたりサインの改善、破損・汚損箇所の修理を実施。	A	A	予約方法、料金、空き状況の公表に加え、仮予約の円滑な運用により、公平・平等利用が適切に行われている。 また、配慮が必要な方々への取組みも適切である。 自衛隊による大規模接種センター開設後には、手すりを増設や、利用の多い高齢者へ配慮する取組みも見受けられた。 引き続き、利用者の公平な扱いやわかりやすい案内に留意し、適正な管理に努められたい。	

<p>(3) 国際会議の誘致・開催等の取組内容、手法及び実現可能性 ※当分の間、必要に応じて「国際会議」を「国内会議等」と読み替えることとする(緊急時評価基準)。</p>	<p>■ 国際会議の誘致方針</p> <p>○ 新型コロナウイルスの影響により誘致活動に制約がある中、様々な工夫が行われたか(緊急時評価基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際会議以外の催事など現時点で開催可能な会議等の積極的な誘致</li> <li>・Webを活用した会議が普及する中での誘致活動や開催支援への工夫</li> </ul> <p>○ 同種施設の動向や今後のコンベンション等の需要を見据えた戦略的な取組が適切に実施されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の状況に応じた、より創造的・能動的な誘致の取組み(緊急時評価基準)</li> </ul>	<p>○コロナ禍における誘致活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リアルとバーチャルによるハイブリッド型の学術会議の提案を行うと同時に、入学式、コンサート、展示会、講習会等、安全面を考慮したフィジカルディスタンスを確保したレイアウトで実施を支援した。</li> <li>・会議形態の変化に伴いWEB会議システムの商品(WEB配信サポートプラン)をお客様へ提案、販売している。</li> <li>・ハイブリッド開催において安定した通信環境を提供する為、従来の方式(PPPoE)ではなく最新の方式(IPoE)を提案し、トラブルなく開催を終えることが出来た。(第125回日本眼科学会総会)</li> <li>・使い切りクロックタグ、サーマルカメラ活用による安全な会議開催を提案(参照p.12)</li> <li>・Zoomアカウントを活用し、対面の面談が困難な訪問先へはZoom面談を実施している。</li> </ul> <p>○新型コロナウイルスに係るキャンセル料の弾力的運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルス感染症対策の一つとして会場収容率50%以下が推奨されている。既にご予約いただいている会議室より広い会議室の利用を希望される場合、従来ではキャンセル料を徴収しているが「まん延防止等重点措置」適用要請中などは柔軟に対応し、お客様が安全・安心にご利用いただける環境を整え運用した。</li> <li>・開催年度を変更した国際会議については支援金を柔軟に対応し、誘致にいたった。</li> </ul> <p>【国際会議の誘致強化の7つの取組方針に基づく取組みを実施】</p> <p>1. 国際会議の特性に応じた戦略的誘致推進</p> <p>(1) 医学系学術会議</p> <p>①臨床系の分野への重点的な営業</p> <p>コロナ禍による営業の制限の中、確度の高い臨床系に重きを置き、効率のよい訪問を実施した。</p> <p>昨年度に引き続き対面が難しい営業先については「WEB面談(ZOOM等)」にて営業を実施した。</p> <p>(4月～12月のべ328件訪問(+125件)、内1件WEB面談)</p> <p>②ICCAリストの活用</p> <p>昨年度リスト化した計263件のデータベースを活用し、月4件を目標としてアプローチを予定。</p> <p>③新しいネットワーク</p> <p>以下を新規開拓訪問、ネットワーク構築している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立民族学博物館(各分野の教授)</li> <li>・都市活力研究所をJNTOリストから選び、8月26日訪問。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・武田科学振興財団をJNTOリストから選び、10月8日訪問。その後に問い合わせをいただき、国際会議受注へと繋げた。</li> <li>・経済団体との関係構築の結果、オンライン国際イベントの実施に繋げた。</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 自然科学系学術会議</p> <p>①ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府立国際会議場アドバイザー(8名)との連携</li> </ul> <p>コロナの影響でアドバイザー会議は引き続き保留中。緊急事態宣言もあった為、4月3名、6月1名、7月2名、9月1名、12月3名を訪問、コロナ禍での会議形態につきアドバイス・意見交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の訪問記録を元にしたデータベース等を活用した今後の国際会議の情報を元に大阪府大・大阪大学(自然科学系教室・各種研究所)等へ訪問し、成約に繋げた。(のべ92件(+30件内1件WEB訪問)</li> <li>・また、22年開学の公立大学法人大阪の国際会議シンポを誘致営業。</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p>	<p>安定した通信環境の確保のための取組みや、使い切りクロックタグ等の販売など、コロナ禍に対応した開催支援の工夫がなされている。</p> <p>また、オンラインを活用した面談など、誘致活動においても工夫が見受けられた。</p> <p>まん延防止等重点措置適用期間中のキャンセル料などを柔軟に運用するなど、コロナの状況に応じた柔軟な取組みが行われた。</p> <p>今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で催事誘致に様々な制約がある中で、指定管理初年度に設定した7つの取組みに方針に沿って、創意工夫を加え、できる限りの取組みがなされている。</p> <p>今年度末で指定管理が3年間になることから、今後は7つの取組方針等を参考に、次期中期経営計画等を検討いただきたい。</p>	<p>A</p> <p>A</p>
---	---	---	-------------------	--	-------------------

・国際シンポ開催見込有の在京各団体への誘致活動  
 コロナの影響により訪問は控え、メール、電話、WEB 面談等で連絡。

・誘致支援金の積極提案による国際会議誘致活動(訪問営業・引き合い)を行い  
 2022 年国際機関系国際会議・工学系国際会議は決定となった。また、2022 年情報系国際会議、2023 年機械系国際会議、2025 年心理系国際会議、2027 年業界団体国際会議の積極的な誘致活動と関係構築に努めている。

②ICCA リストの活用 (再掲、P2 参照)

**(3) その他(政府系・オール大阪)**

①大阪の都市格を高める政府・国際機関主催の国際会議  
 ※昨年度に引き続き今年もコロナの影響による入国制限のため、「国際」→「国内」会議となる。

- ・大阪府と G7・閣僚会議を合同誘致中
- ・上述の 2022 年情報系国際会議は、大阪観光局と助成金協力等依頼しながら誘致中。
- ・国連環境計画・国際環境技術センターと WEB 面談し、関係構築をはかった。
- ・公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会へ訪問、営業を実施した。
- ・公益財団法人ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会事務局を社長同行訪問、営業を実施した。
- ・大阪府政策企画部、環境農林水産部へオール大阪の国際会議誘致を提案。
- ・大阪市環境局へも、ブルーオーシャンの国際会議誘致を提案。
- ・UNWTO へ国際会議大阪開催を提案。
- ・『大阪大学感染症総合教育研究拠点キックオフシンポジウム』の共催事業は 2022 年 1 月 10 日に実施が確定した。(大阪大学主催)
- ・『アフリカ子どもサミット』の共催事業につき、2021 年 8 月でも開催予定をしていたが、大規模接種会場の為使用できず来年に改めて開催いただく予定。
- ・『2025 大阪・関西万博に向けた未来社会シンポジウム』の共催事業は 2022 年 1 月 21 日に実施が確定した。(日本抗加齢協会主催)
- ・今後の連携を想定し、経済界(関西経済連合会・大阪商工会議所)に定期訪問。

②戦略的パートナーシップによる誘致力強化

- ・大阪での国際交流の活性化を目的に、当社からも渡航費支援を行い、国際交流シンポジウム(大阪府内国際交流団体主催)を開催いただく予定であったが、コロナの影響による入国制限のため、今年度の開催はなくなった。来年度以降に向け、WEB 面談で情報交換を行い引き続き連携している。

**2. データに基づくマーケティング戦略の推進**  
 (国際会議の特性に応じたマーケティングの展開、国際会議等キーパーソンデータベースの新たな構築)

**(1) 医学系学会会議**  
 その他、JNTO のデータベースや過去ご利用実績より、開催可能性のある主催者へ営業を実施している。

**(2) 自然科学系学会会議**  
 在阪の国公立大学の自然科学系教室をリスト化、また過去の大阪開催の国際会議についてもリスト化し、営業訪問を効率化。  
 アドバイザーや研究所長や JNTO 過去実績を中心にアポイントベースで営業活動を実施。(のべ 92 件訪問。再掲)

**3. 中之島 MICE アライアンスによる国際会議の誘致推進**

①中之島 MICE アライアンスの取り組み  
 「エリア MICE・中之島」として、大阪観光局を中心に中之島の主要施設と協働で誘致・開催への取組みを行う新規プログラムへ参画。  
 参加団体：大阪観光局、ロイヤルホテル、大阪市中央公会堂、当社堂島リバーフォーラム

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・キックオフミーティング 3月17日</li> <li>・第2回 7月5日</li> <li>・第3回 8月20日 各施設のSDGsの取組みについて情報共有。</li> <li>・第4回 10月19日</li> <li>・第5回 11月26日</li> </ul> <p>②中之島の活性化に貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中之島エリアの施設など14機関で構成する「クリエイティブアイランド中之島-創造的な実験島-」に参画し、今後の中之島エリアで開催するイベントの計画立案や、同実行委員会が制作するWEBサイトの構築や施設の情報共有に努める。</li> <li>・京阪HDとの共催事業『京阪沿線 ぶらりびと』(歴史講座×4)は、「自衛隊大阪大規模接種センター」設置のため当館開催は中止。</li> <li>・中之島リバーフェスタ(毎年5月)は中止。</li> <li>・天満警察署と災害時等のヘリポート利用協定締結(9月1日)</li> <li>・2019年度から実施している『キテ・ミテ中之島2021』のアート作品展示会場として協力12/7-12/26。</li> <li>・10月末「生きた建築ミュージアムフェスティバル」へオンラインで参加。</li> <li>・『大阪・光の饗宴2021』に合わせて、ビルのライトアップ及び1Fにイルミネーション装飾を実施。</li> <li>・中之島4美術館にコラボレーション提案(ユニークベニユール、共通チラシラック設置等)</li> </ul> <p><b>4. 主催者への支援制度拡充と戦略的活用</b></p> <p><b>(1) 支援金の柔軟な活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度支援決議決定(以下、11件3,150万円)</li> </ul> <p>2021年度開催分2件、22年度開催分4件、23年度開催分2件 24年度開催分2件、2027年度開催分1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度開催分支援金支払い金額(0件)</li> </ul> <p><b>(2) 主催者へのトータルサポート</b></p> <p>開催当日のサポート実施に向け、新たに取り組みを決定。</p> <p>①託児サービス</p> <p>託児サービスのワンストップ化に向けて、その内容につき協力予定会社と打合せ、社内検討した。</p> <p>(確認事項の為、業務委託契約は保留中。)</p> <p>②地元名産品等の物販コーナーの開設</p> <p>大阪観光局より大阪観光局賛助会員である業者をご紹介いただき、業務委託契約のやり取りを実施。</p> <p><b>5. 国際会議のキーパーソン等との新たなネットワーク形成</b></p> <p><b>(1) 既存ネットワークのさらなる強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医学系国際学術会議については、これまで築いたキーパーソンとの関係強化を図ると同時に、新規に国立民族学博物館関連の会議の誘致に取り組んでいる。</li> <li>・自然科学系国際会議についてはアドバイザー(大阪大、大阪府立大、大阪市立大の理工系研究科長)の助言・提言を活かした誘致や、定期的な訪問等アプローチをしている。</li> <li>・訪問営業等で得た情報の履歴をデータベース化し、社内共有している。</li> <li>・来年度に開催予定である大阪大学90周年式典の打合せを通じ、大阪大学本部および理事の方々との関係強化を図っている。</li> </ul> <p><b>(2) 新たなネットワークの形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在関西はもとより関西圏以外の大学とのネットワーク構築を図ることに加え、今後のアプローチに向けてICCAデータベースやJNTO過去実績リスト、その他自然科学系学協会WEBサイト情報等の情報をリスト化し、判明したキーパーソンに継続アプローチしている。</li> <li>・大阪府内国際交流団体との連携。(再掲、P3参照)</li> </ul>		
--	--	--	---	--	--

・海外の大学との連携に向け、次の計画に基づき取組みを進めている。

①2020年度/2021年度-2022年度の計画策定  
 大阪大学の国際担当理事へアプローチと相談。  
 大阪市立大学国際交流課に相談。  
 コロナの影響もあり、2022年度中を目標に第1フェーズを目指すこととした。

②2022年度-第1フェーズ  
 在阪大学の国際交流を通じアジア主要大学との交流実績を作る。

③2023年度-第2フェーズ  
 交流会の定例化、交流深める。

④2024年度-第3フェーズ  
 アジア主要大学とのネットワークを通じた国際会議の誘致・開催。

**(3) インテックス大阪との連携**

・定期会合の実施 第1回7月16日、第2回11月18日  
 コロナ禍における営業等及び万博に向けての取組みを情報共有

**6. オール大阪による大型国際会議等の戦略的誘致の推進**

・大阪府とG7・閣僚会議を合同誘致中(P3再掲)

・ロイヤルホテル、大阪観光局との共同誘致案件において、案件に合わせた会場の提案書を用意、連携して対応している。

・2022年情報系国際会議は、2023年衣料系国際会議には、大阪観光局にも助成金を依頼。

・当社に問い合わせのあった外資系企業ミーティングは会場の空きがなく、大阪観光局を紹介しオール大阪での誘致に貢献した。

・P3の2025年心理系国際会議、2027年業界団体国際会議は大阪観光局と協働誘致を実施している。

・2022年ロボット系国際会議を大阪観光局、NCB会館と協力して会場提案。

・大阪府政策企画部、環境農林水産部へオール大阪の国際会議誘致を提案。(再掲)

・大阪市環境局へも、ブルーオーシャンの国際会議誘致を提案。

・2022年開催アジア太平洋地区医学系国際会議について、大阪観光局とロイヤルホテルとも情報を共有、飲食・宿泊含めオール大阪での提案を進めている。

・大阪のMICE関連事業者との連携は引き続き継続し、ネットワークの深耕を図っている。  
 (旅行会社、ユニークベニュー、土産屋、大阪MICEアカデミー)

**7. 誘致体制強化・誘致力強化のための人材育成**

**(1) 社内誘致体制の強化**

・役員を交えた国際会議誘致会議を4月22日、7月12日、11月25日に実施。トップセールスを含めた具体的な誘致活動を行っている。

・派遣社員を1名採用、内勤業務のマニュアルを作成。それを元に内勤・外勤の分業を進めることで、効率的な誘致活動の稼働を高めている。

**(2) 人材育成**

・MICEアカデミーに2名参加、MICE業界ネットワークの構築を図った。

・JNTOオンラインMICEセミナーに1名参加、国際会議誘致につきコロナ禍に即して体系的に学んだ。

・オンラインイベントの費用についての業界ウェビナーに1名参加、内容を社内共有した。

・国際会議現場対応マニュアルを作成中。

・ICCA総会2021(長崎ハブ会場)に3名WEB参加し、業界最新情報の取得に努めた。

**(3) 他施設等との交流連携**

コロナ禍における通信回線トラブルを解消すべく、国内主要施設へ通信回線において求められているニーズ等をヒアリング。それを基に今後の当施設の回線を検討中である。

○ 大阪の都市魅力を活かした取組が適切に実施されているか

■国際会議誘致の取組内容

○ 国際会議の誘致の開催目標件数は達成されたか

	年度	H31	R2	R3	R4	R5	R10
		2019	20	21	22	23	28
指定管理 提案時目標	開催	60	62	62	65	70	70
	成約	55	55	53	50	50	55
年度目標	開催	60	—	—			
	成約	55	20	27			
実績	開催	57	0				
	成約	55	39				

(成約: R4~R10年度に開催されることとなる国際会議の件数)

○大阪の都市魅力を活かした取組み

- 大阪観光局や大阪府、大阪市など各団体等のご協力のもと、大阪の魅力が掲載された各種のパンフレットや冊子、写真、動画データなどを提案時に活用、また主催者側のプレゼン資料として提案、提供している。
- 国際会議提案企画書では、大阪でのMICE開催の能力と都市魅力を強く意識していただく具体例として、一昨年6月の『G20大阪サミット』の成功実績の紹介、複数のユニークベニューの提案を行っている。  
また、大阪の強みである「海外からの利便性」「多種多様な宿泊施設」「水都・笑・食の文化」を全面的にPR出来るものとし、さらに中之島のSDGsの取組み等も追加更新した。
- 中之島の魅力である川を有効活用するクルーズ船を、会議等誘致のPR材料とするため、一本松海運株式会社と協力してチケットの確保やクルーズ船のアレンジ等、新たな取組みを進めている。
- 大阪観光局のスポーツMICE担当者に面会、その後スポーツMICE用パンフレットへの情報提供に協力することで大阪観光局との深耕を図った。
- 大阪観光局作成の大阪MICE資料やPR動画に情報提供をし、協力した。
- 関西経済連合会ABCプラットフォームの食の多様性推進ラウンドテーブルに参画。
- 大阪中之島美術館開館イベント「アートなさんぽ」(10月末～)に協力。
- 中之島4美術館にコラボレーション提案(ユニークベニュー、共通チラシラック設置等)(P4再掲)

○国際会議の開催件数、成約件数

12月末見込の開催件数及び成約件数は以下の通り。

年度	H31	R2	R3	R4	R5	R10
	2019	2020	2021	2022	2023	2028
開催 件数	61 <57>	0 <0>	46 <8>	37 <34>	21 <20>	0 <0>
成約 件数	61 (55)	37 (20)	42 (27)	— ( )	— ( )	— ( )

※< >は新型コロナウイルス影響後の件数

※( )は目標件数

(参考)

・すでに成約していた国際会議の開催状況(2021/12末)

開催年度	当初件数	オンサイト	ハイブリッド	WEB	中止等
2020	61	0	5	10	46
2021	46	1	2	1	34
1-3月【予定】			6	2	
2022	37	32	2	0	3

2020, 2021 はすべて国内会議として実施。2022 は2021.12 現在国際会議予定。

・2021年度に成約した国際会議の予定年度別、性格別内訳

開催年度	医学系	工学系	その他	合計
2021	3	0	0	3
2022	16	4	1	21
2023	14	0	1	15
2024	2	1	0	3
合計	35	5	2	42

A

大阪の都市魅力は観光資源にとどまらず、企業や教育研究機関の集積をはじめ、幅広い分野に及びことから、これらを活かした取組みを期待する。

今年度は、中之島の魅力である川を有効活用する取組みや、新たな美術館が開館することを契機とした新たな取組みが行われた。

A

A

今年度は、国際会議を開催できない状況にあった。開催を予定していた国際会議は、一部はハイブリッドで開催されたものの、多くは中止となっている。

成約件数については、今年度の目標値を上回り、現時点で昨年度実績も上回っている。

稼働率については、自衛隊の大規模接種センター設置されたため高い値となった。なお、通常営業ができていた4月及び12月の稼働率を見ると、年度の目標を上回り、特に全館利用単位稼働率は指定管理提案時の目標を上回った。

A

	<p>・主要三施設（10階会議室、イベントホール、メインホール）</p> <table border="1" data-bbox="439 178 1142 466"> <thead> <tr> <th></th> <th>稼働率</th> <th>H31 2019</th> <th>R2 20</th> <th>R3 21</th> <th>R4 22</th> <th>R5 23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理</td> <td>主要三施設日数</td> <td>86.2</td> <td>86.4</td> <td>86.7</td> <td>86.9</td> <td>87.3</td> </tr> <tr> <td>提案時目標</td> <td>全館利用単位</td> <td>41.2</td> <td>41.3</td> <td>41.4</td> <td>41.5</td> <td>41.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">年度目標</td> <td>主要三施設日数</td> <td>86.2</td> <td>18.8</td> <td>36.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全館利用単位</td> <td>41.2</td> <td>11.7</td> <td>20.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績</td> <td>主要三施設日数</td> <td>76.2</td> <td>33.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全館利用単位</td> <td>47.4</td> <td>19.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・主要三施設料金稼働率（10階会議室、イベントホール、メインホール）</p> <table border="1" data-bbox="439 535 1142 682"> <thead> <tr> <th></th> <th>稼働率</th> <th>H31 2019</th> <th>R2 20</th> <th>R3 21</th> <th>R4 22</th> <th>R5 23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度目標</td> <td>主要三施設日数</td> <td></td> <td>18.2</td> <td>28.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td>71.9</td> <td>26.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 大阪の都市格向上に繋がる国際会議を誘致する戦略的な取組が適切に実施されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的情報ネットワークの形成状況</li> </ul> <p>○ 施設及び周辺エリアの特性を活かした取組みが適切に実施されたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「中之島MICEアライアンス」の取組み</li> <li>・「エリアMICE中之島」の形成</li> <li>・中之島の活性化への貢献</li> </ul> <p>○ 誘致の実現に効果的な支援等が適切に実施されたか</p> <p>○ MICE関係団体や主催者との連携が適切に実施されたか</p>		稼働率	H31 2019	R2 20	R3 21	R4 22	R5 23	指定管理	主要三施設日数	86.2	86.4	86.7	86.9	87.3	提案時目標	全館利用単位	41.2	41.3	41.4	41.5	41.7	年度目標	主要三施設日数	86.2	18.8	36.9			全館利用単位	41.2	11.7	20.8			実績	主要三施設日数	76.2	33.8				全館利用単位	47.4	19.1					稼働率	H31 2019	R2 20	R3 21	R4 22	R5 23	年度目標	主要三施設日数		18.2	28.9			実績		71.9	26.5				<p>・主要三施設（10階会議室、イベントホール、メインホール）稼働率 <b>90.4%</b>（12月末）（前年同期実績 30.9%）</p> <p>・全館利用単位稼働率 分子：午前使用数＋午後使用数＋夜間使用数 分母：全施設利用した場合の使用数 稼働率 <b>84.73%</b>（12月末）</p> <p>・主要三施設料金稼働率 分子：主要三施設の施設利用料 分母：主要三施設の全施設を9時～21時で利用した場合の施設利用料 稼働率 <b>116.7%</b>（12月末）（前年同期実績：23.0%） （参考）4、12月の稼働率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要3施設稼働率 59.8%</li> <li>・全館利用単位稼働率 42.7%</li> </ul> <p>※コロナに伴う休館日13日、メンテナンス6日を除いて算出</p> <p>○大阪の都市格向上に繋がる国際会議を誘致する戦略的取組</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 既存ネットワークのさらなる強化（再掲、P4参照）</li> <li>(2) 新たなネットワークの形成（再掲、P4参照）</li> </ol> <p>○施設及び周辺エリアの特性を活かした取組み</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「中之島MICEアライアンス」の取組み（再掲、P3参照）</li> <li>(2) 「エリアMICE中之島」の形成</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中之島MICEアライアンスの取組みを通じて、エリアMICE中之島の形成に努めている。</li> <li>・一般社団法人中之島まちみらい協議会での活動、クリエイティブアイランド中之島における取組み、またSNSを通じて、中之島に関わる企業や文化施設等に交流することにより、関係者へのMICEへの理解を深めている。</li> <li>(3) 中之島の活性化に貢献（再掲、P4参照）</li> </ul> <p>○誘致の実現に効果的な支援</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 支援金の柔軟な活用（再掲、P4参照）</li> <li>(2) 主催者へのトータルサポート（再掲、P4参照）</li> </ol> <p>○MICE関係団体や主催者との連携</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インテックス大阪との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公式Twitterの相互フォローや情報交換を実施。</li> <li>・定期会合の実施（再掲、P5）</li> </ul> </li> <li>(2) 大阪MICEビジネスアライアンスへの参加と連携 従来から継続的に大阪MICEビジネスアライアンスに参加し、各種会合はできるだけ社員が出席し、全社で育成を進めている（今期もコロナの影響により開催予定なし）。</li> <li>(3) 大阪MICEアカデミー参加とネットワーク構築 今年度で3期目となる『大阪MICEアカデミー』に参加（2021年度は課長1名、課長補佐1名の計2名）。第1回目7月7日、第2回目10月6日、第3回目11月16日、第4回目12月7日。</li> </ol>	<p>A 既存ネットワークの強化、新規ネットワークの開発への取組みについて、創意工夫が見受けられる。 なお、海外の大学とのネットワーク構築については、計画に沿って着実な推進いただきたい。</p> <p>A 周辺エリアの特性を活かした取組みについては、従来からの取組みの延長線に留まっている。 近隣に美術館が開館し、再来年には未来医療拠点が開設されるなど、エリアの魅力がさらに高まることから、これらをユニークベニューとして活用するなど、積極的に生かす取組みを期待する。</p> <p>A 引き続き、支援金制度の戦略的な活用方策の検討やトータルサポートの充実に取り組みきたい。</p> <p>A 大阪観光局やインテックス大阪とは定期的に情報交換するなど、従来レベルの連携は継続して実施されているが、より積極的に進めることで、具体的な成果に結びつけられたい。 大阪観光局との連携強化については、引き続き取り組みたい。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>A</p> <p>B</p>
	稼働率	H31 2019	R2 20	R3 21	R4 22	R5 23																																																																		
指定管理	主要三施設日数	86.2	86.4	86.7	86.9	87.3																																																																		
提案時目標	全館利用単位	41.2	41.3	41.4	41.5	41.7																																																																		
年度目標	主要三施設日数	86.2	18.8	36.9																																																																				
	全館利用単位	41.2	11.7	20.8																																																																				
実績	主要三施設日数	76.2	33.8																																																																					
	全館利用単位	47.4	19.1																																																																					
	稼働率	H31 2019	R2 20	R3 21	R4 22	R5 23																																																																		
年度目標	主要三施設日数		18.2	28.9																																																																				
実績		71.9	26.5																																																																					

		<p>○ 大阪のMICE拠点として、政府系国際会議や国際機関や国際団体の会議を誘致する取組みが適切に実施されたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の誘致に向けて行われた情報収集や他主体との連携強化に向けた取組み（緊急時評価基準）</li> </ul> <p>○ 国際会議等における新型コロナウイルス感染防止に向けた対応が適切に実施されたか</p>	<p><b>(4) 大阪観光局との連携</b>  4月5日に大阪観光局とMICE誘致全般についての意見交換会を実施、誘致におけるネットワーク強化等につき議論を交わした。  6月7日にスポーツツーリズムについて協議。スポーツツーリズムデジタルガイドブックに情報提供。</p> <p><b>(5) 共催事業の提案実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪大学感染症総合教育研究拠点キックオフシンポジウム (p.3 参照)</li> <li>・2025 大阪・関西万博に向けた未来社会シンポジウム (p.3 参照)</li> </ul> <p><b>○大阪のMICE拠点として、政府系・国際機関等の国際会議を誘致する取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府とG7・閣僚会議を合同誘致中 (P3 再掲)</li> <li>・オール大阪による大型国際会議等の戦略的誘致の推進 (再掲、P5)</li> <li>・公益社団法人2025年日本国際博覧会協会への表敬訪問等、誘致営業活動を行った。</li> <li>・大阪観光局との定例会議を実施 (再掲)</li> </ul> <p><b>○新型コロナウイルス感染防止に向けた対応</b>  次の内容を継続実施中。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン』の制定と案内 (WEBサイト、主催者へ個別案内)</li> <li>・12月1日にガイドラインを改正し、チェックリスト作成等を依頼</li> <li>・『新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みとお客様へのお願い』の作成と案内 (WEBサイト、主催者へ個別案内、館内のデジタルサイネージ)</li> <li>・『まん延防止等重点措置・緊急事態の対応方針に基づく要請 (大阪府作成)』の案内 (WEBサイト)</li> <li>・『MICE開催ガイドライン (大阪観光局作成)』の案内 (WEBサイト掲出)</li> <li>・日本コンベンション協会、日本展示会協会、コンサートプロモーターズ協会のガイドラインの案内 (主催者へ個別案内)</li> <li>・フィジカルディスタンスに配慮した館内レイアウト (ロビー、休憩スペース、レストラン、エレベーター内、待機列の目印設置)</li> <li>・フィジカルディスタンスに配慮したレイアウトの提案</li> <li>・感染対策のアナウンス (エスカレーター、エレベーター、お手洗い、各会議室前)</li> <li>・消毒、除菌、抗菌の実施 (エレベーター内のボタン、貸出用の車椅子、ベビーカー、マイク等)</li> <li>・消毒液の各階設置と貸出し</li> <li>・消毒液噴霧器の各階設置</li> <li>・貸出用機にフィジカルディスタンスの目印を設置</li> <li>・飛沫感染防止のためのアクリル板の設置</li> <li>・3密となる場所の使用停止</li> <li>・「大阪コロナ追跡システム」のQRコード掲示</li> <li>・「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」の案内</li> <li>・従業員の体調管理・検温の徹底</li> <li>・従業員の時間差勤務の実施</li> <li>・事務所内のデスクの間隔を空け、アクリル板を設置</li> <li>・従業員へマスクの配布</li> <li>・飛沫感染防止のためのアクリル板を無償で貸出</li> <li>・広報誌に当館新型コロナウイルス感染拡大防止対策に向けた取り組みを掲載しPR</li> <li>・お弁当と簡易飛沫感染防止パネルのセット提案</li> <li>・机(C)にフィジカルディスタンスを保つためのガイドラインとして、ビニールテープを天板に貼りつけ、安心・安全にご利用いただけるよう工夫</li> <li>・WEBサイトのトップ画面に「新型コロナウイルス感染防止に向けた取組み」の</li> </ul>	<p>B</p> <p>A</p>	<p>政府系国際会議について、情報収集・分析し、ターゲットを選定するなど、積極的な誘致活動に努められたい。なお、G7閣僚会議については、誘致成功に向けて全力で取り組まされたい。</p> <p>館内における対応はもとより、主催者に対しても必要な感染防止策を求めるなど、適切に対応されている。</p>	<p>B</p> <p>A</p>	
--	--	---	--	-------------------	--	-------------------	--

			<p>バナーを新設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルサイネージを活用し、一般社団法人中之島まちみらい協議会と協働で感染防止を案内</li> <li>・飛沫感染防止対策としてマイク用除菌シートを新規に購入・販売</li> <li>・マイク除菌作業中のスイッチのON/OFFを手元で簡単に出来る為の機材を購入・無償にて貸出中</li> <li>・サーマルカメラをワンストップサービスのアイテムとして導入</li> <li>・ビジネスセンターにキャッシュレス決済端末設置</li> <li>・紙型使い切りクロックタグの商品取り扱い開始</li> <li>・消毒用アイテムやマスクの販売開始（地下1階自動販売機）</li> <li>・非接触を目的としたオンライン予約の開始</li> <li>・当社の感染予防対策の一環としての「PCR検査キット」の購入、社内陽性者がした場合の感染拡大リスクを最小限に抑え、従業員とお客様双方の安心・安全を確保。</li> <li>・サーマルカメラを1Fに常設</li> <li>・非接触型体温計の無償貸出しを開始</li> </ul>			
<p>(4) サービス向上を図るための取り組み内容、手法及び実現可能性</p>		<p>○ 利用者（主催者・来場者）サービスの向上、満足度を高めるための取り組みが適切に実施されたか</p>	<p>「快適で魅力あふれる大阪府立国際会議場」を実現とするため、新たにお客様のニーズに基づく改善活動「s-OICC」、先進的なおもてなしを実現する「e-OICC」を推進しパートナー会社を含む「オールOICC」で“お客様満足度100%”を目指す。</p> <p>◆「s-OICC」とは 3つの“S” ① Safety（安全） ② Smile（笑顔） ③ Speedy（迅速）からなる「s-OICC」は、「安全・安心を第一に、お客様を笑顔に、お客様対応は迅速に」をモットーに、お客様満足度向上に取り組む大阪国際会議場（OICC）の経営活動を表している。</p> <p>◆「e-OICC」とは 2つの“e” ① Electronics（ICT・IoT・AI） ② Entertainment（おもてなし）からなる「e-OICC」は、「ICT・IoT・AIの推進とおもてなしによる先進的な取り組みを行う」大阪国際会議場（OICC）の経営活動を表している。</p> <p>○利用者（主催者・来場者）サービスの向上、満足度を高めるための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度調査（アンケート）に寄せられた意見について、社内会議で検討の上、優先度の高いものから直ちに実施する体制を整えている。</li> <li>・お客様満足度向上等の観点から、社員による業務改善提案制度を設け、採用された提案については実現に向けた取り組みを実施する体制を整えている。</li> <li>・Googleのロコミコメントを月次とりまとめ、自衛隊大規模接種センターの主催である防衛省様に報告している。</li> <li>・館内自動販売機・飲食店のキャッシュレス化を促進した。</li> <li>・館内にATMを設置した。</li> <li>・5月13日に従業員による館内巡回（OICCパトロール）を実施、自衛隊大規模接種センター実施にむけ、改善が必要な箇所や汚れている箇所等を調査・報告の上、施設課を中心に緊急対応した。</li> <li>・重厚感のある机（A2）及び椅子（A2）を導入し、備品の選択肢を増やすことでお客様満足度の向上に繋がった。</li> <li>・感染防止対策及びお客様の利便性向上を図るため、ビジネスセンターにキャッシュレス決済端末設置（参照 p.11）</li> <li>・12月から駐車料金のクレジットカード取扱い開始。</li> <li>・12階の会議室1202のプロジェクターおよびスクリーンを一新、天井高を活かして従来よりもワイドに大きく映写出来る様にした。（4月1日より販売開始）</li> <li>・中之島通銘板前に花壇を新設</li> <li>・関西経済連合会のABCプラットフォームでの取り組み、「フードダイバーシティ」を大阪国際会議場内でも推進すべく、キックオフミーティング及び関係者間での勉強会を実施した。今後社内教育や情報発信にむけ1年をかけて取り組む予</li> </ul>	<p>A</p>	<p>利用者（主催者・来場者）から寄せられた意見や要望を反映させたサービスを取り入れるなど、利用者の満足度向上に向けた取り組みを進めている。今年度は、キャッシュレス対応などにも取り組まれた。</p>	<p>A</p>

		<p>○ 飲食、物販、ケータリングなどのサービス事業の取組みが適切に実施されたか</p> <p>○ 施設をPRする取組みが適切に実現されたか</p> <p>○ 利用者（主催者・来場者）にとって魅力的な自主事業が適切に実施されたか</p>	<p>定。</p> <p><b>○飲食、物販、ケータリングなどのサービス事業の取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁当事業は徐々に本格稼働が始まってきたため、問題点やお客様の要望などの情報を収集。</li> <li>・感染防止策として、パートナー企業に対して手指消毒の徹底、座席間隔の確保、料理提供方法の変更、レジカウンターの飛沫防止シールド設置、定期的な消毒作業などの完全実施などの徹底を確認した。また、各社が独自に考案した新たな対策案について社内に紹介し、お客様の不安解消に役立てた。</li> <li>・受注状況が縮小する中でも小規模会議は比較的堅調であることから、自社商品として完全セルフサービスとすることで低価格を実現したコーヒーサービスプランを開発、販売を開始した。</li> <li>・物販事業も商品選択や販売方法を検討中であるが、事業環境の激変により、開始時期を来年4月開始目途とするよう見直しを行った。</li> </ul> <p>一部先行して地下1階玄関で物販用の自動販売機によるウイルス対策用品などの販売を始め、利用者の利便性向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において、飲食事業の継続が危うくなる事態を避けるため、営業協力について事業者と協議を行った。</li> <li>・自動販売機事業は販売状況をリサーチし設置場所の変更、追加設置など行った。</li> <li>・自衛隊大阪大規模接種センターの食事手配で弁当から店内喫食を提案するよう助言し実現、また、自動販売機のないフロアに臨時設置し好評を得た。</li> <li>・自衛隊大阪大規模接種センターで運営スタッフの快適な休憩場所として憩いの広場や地下1階エントランスを提案した。結果として利用増により自販機の売上増につながった。</li> <li>・パートナー企業と協力し来場者サービスの一環として弁当やお菓子などの販売を試験的に始めた。</li> <li>・感染対策を徹底した結果、新型コロナ感染者を出すことなく、接種センターの設置期間を終えた。</li> <li>・飲食及びケータリング事業については、感染状況をにらみつつ大阪府の方針に沿い委託事業者と相談の上、受注の可否を検討する。</li> </ul> <p><b>○施設をPRする取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの運用</li> <li>・SNSの運用</li> </ul> <p>2019年7月よりTwitter及びInstagramを運用し、当館の情報提供はもとより、開催催事のPRなどを行っている。</p> <p>フォロワー数：Twitter 447人、Instagram181人 (2021年11月時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月1日からの通常営業再開をホームページ、DM、報道資料提供で広報</li> <li>・12月1日広報誌グランキューブプレス発行</li> </ul> <p><b>○利用者（主催者・来場者）にとって魅力的な自主事業の実施</b></p> <p>次の事業の共催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪大学感染症総合教育研究拠点キックオフシンポジウム(P3参照)</li> <li>・2025大阪・関西万博に向けた未来社会シンポジウム(P3参照)</li> <li>・『キテ・ミテ中之島』の共催(再掲、P4参照)</li> <li>・『クリエイティブアイランド中之島』(再掲、P4参照)</li> <li>・10/30-31『イケフェス』バーチャル参加</li> <li>・クリエイティブアイランド中之島コア週間事業</li> <li>2/8 ラグジュアリーナイトクルーズ</li> <li>2/11 シンボルシンポジウム</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>	<p>飲食、物販、ケータリングのサービスが行われている。なお、管理運営業務に位置付けていた地下1階での物販については、4月から自販機を活用して開始された。</p> <p>ホームページやSNSによる広報に加え、12月1日の通常営業の再開に向け、報道資料提供や広報誌の発行など、取組みの強化が行われた。SNSについては、フォロワーを増加させる取組みを期待する。</p> <p>大規模接種センターにより施設利用が制約される中で、共催者として開催するイベントを2回開催された。引き続き、自主事業の積極的な実施に取り組まれたい。</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
--	--	--	--	----------------------------	---	----------------------------

	(5)機能向上のための取組内容	○ 機能向上のための取組みが適切に実施されたか	<p>社員による業務改善提案制度を設け、機能向上に繋がる改善策（機器増設、購入等）については実現に向けた取組みを実施する体制を整えた。</p> <p>機能を向上させるための設備投資の取組み (令和3年度予算 58,000千/年)</p> <p>12月末現在の発注状況 (単位：千円/税別)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>件名</th> <th>予定額等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">館内サイン工事</td> <td>予定額25,000</td> <td rowspan="2">館内サインが現状の施設と合うように見直し</td> </tr> <tr> <td>発注額25,000</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>遮光カーテンの電動化</td> <td>予定額3,000</td> <td>手動の巻上式を電動巻上式に改修する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">LED照明器具の取替</td> <td>予定額5,000</td> <td rowspan="2">省エネの促進 エコ対象外の照明器具の取替</td> </tr> <tr> <td>発注額3,600</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">エスカレーター 保護板設置工事</td> <td>予定額25,000</td> <td rowspan="2">会議場開業後に法改正されたため、既存不適格の状態となっているため、安全・安心のため設置する。</td> </tr> <tr> <td>発注額25,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他（機能強化）</td> <td></td> <td>計画以外の追加となった機能強化工事</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>キャッシュレス決済端末設置</td> <td>発注額77</td> <td>ビジネスセンターに設置</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5階多機能トイレのドア自動化工事</td> <td>発注額4,600</td> <td>5階ホワイエの男女用2箇所</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>建築模型用展示台製作</td> <td>発注額340</td> <td>会議場の模型用専用台の製作</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ダストBOX分別表示変更</td> <td>発注額46</td> <td>1階プラザ外Cコアに分別表示</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>地上階及び地下階の階段手摺設置工事</td> <td>発注額520</td> <td>高齢者用に設置</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>建物模型用展示代用パンフ入れ購入</td> <td>発注額19</td> <td>展示模型用説明パンフレット入れ</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>中之島通り名称板前花壇の設置</td> <td>発注額558</td> <td>フォトスポットの提供</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>B3階照明器具改修工事</td> <td>発注額2,547</td> <td>蛍光管からLED器具の取替</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>紙幣両替機の購入</td> <td>発注額1,056</td> <td>新500円硬貨に対応するための買換え</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>駐車場料金クレジット決済システム導入工事</td> <td>発注額2,400</td> <td>事前精算機2台、出口精算機1台</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>5階両替機用コンセント回路設置工事</td> <td>発注額128</td> <td>両替機用の電源設置</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>9階VIP控室照明設備改修工事</td> <td>発注額3,600</td> <td>蛍光管からLED器具の取替</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>手摺に障害者向け点字貼付け</td> <td>発注額75</td> <td>今回設置した階段手摺に点字シール取付</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>ネット回線速度確認用ノートパソコン購入</td> <td>発注額100</td> <td>通信回線の速度測定用</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>2階トイレ出入口ドア改修工事</td> <td>発注額550</td> <td>男女2ヶ所のドア取替(危険防止用)</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>クロータグ(紙製連番荷札)の購入</td> <td>発注額20</td> <td>親子札からの切替</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>5階ロビー・ホール腰壁改修工事</td> <td>発注額3,000</td> <td>5階表導線の腰壁に抗ウイルス化粧板の貼付け(美観保護)</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>地下ラウンジ等に飛沫防止パネル購入</td> <td>発注額406</td> <td>コロナ対策用</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>9階休憩室外2箇所照明器具改修工事</td> <td>発注額2,200</td> <td>蛍光管からLED器具の取替</td> </tr> </tbody> </table>	No	件名	予定額等	備考	1	館内サイン工事	予定額25,000	館内サインが現状の施設と合うように見直し	発注額25,000	2	遮光カーテンの電動化	予定額3,000	手動の巻上式を電動巻上式に改修する	3	LED照明器具の取替	予定額5,000	省エネの促進 エコ対象外の照明器具の取替	発注額3,600	4	エスカレーター 保護板設置工事	予定額25,000	会議場開業後に法改正されたため、既存不適格の状態となっているため、安全・安心のため設置する。	発注額25,000		その他（機能強化）		計画以外の追加となった機能強化工事	5	キャッシュレス決済端末設置	発注額77	ビジネスセンターに設置	6	5階多機能トイレのドア自動化工事	発注額4,600	5階ホワイエの男女用2箇所	7	建築模型用展示台製作	発注額340	会議場の模型用専用台の製作	8	ダストBOX分別表示変更	発注額46	1階プラザ外Cコアに分別表示	9	地上階及び地下階の階段手摺設置工事	発注額520	高齢者用に設置	10	建物模型用展示代用パンフ入れ購入	発注額19	展示模型用説明パンフレット入れ	11	中之島通り名称板前花壇の設置	発注額558	フォトスポットの提供	12	B3階照明器具改修工事	発注額2,547	蛍光管からLED器具の取替	13	紙幣両替機の購入	発注額1,056	新500円硬貨に対応するための買換え	14	駐車場料金クレジット決済システム導入工事	発注額2,400	事前精算機2台、出口精算機1台	15	5階両替機用コンセント回路設置工事	発注額128	両替機用の電源設置	16	9階VIP控室照明設備改修工事	発注額3,600	蛍光管からLED器具の取替	17	手摺に障害者向け点字貼付け	発注額75	今回設置した階段手摺に点字シール取付	18	ネット回線速度確認用ノートパソコン購入	発注額100	通信回線の速度測定用	19	2階トイレ出入口ドア改修工事	発注額550	男女2ヶ所のドア取替(危険防止用)	20	クロータグ(紙製連番荷札)の購入	発注額20	親子札からの切替	21	5階ロビー・ホール腰壁改修工事	発注額3,000	5階表導線の腰壁に抗ウイルス化粧板の貼付け(美観保護)	22	地下ラウンジ等に飛沫防止パネル購入	発注額406	コロナ対策用	23	9階休憩室外2箇所照明器具改修工事	発注額2,200	蛍光管からLED器具の取替	S	<p>機能強化費は10年間で10億円(年平均1億円)以上の投資を求めている。</p> <p>R元年度：102,481千円 R2年度：30,577千円 計 134,858千円</p> <p>今年度は、2.7億円程度の投資が予定され、昨年度の不足分を補い、さらに来年度以降の前倒しも行われた。いずれも会議場として機能向上に資する内容であり、引き続き優先度に応じて計画的に執行いただきたい。</p>	S	
No	件名	予定額等	備考																																																																																																											
1	館内サイン工事	予定額25,000	館内サインが現状の施設と合うように見直し																																																																																																											
		発注額25,000																																																																																																												
2	遮光カーテンの電動化	予定額3,000	手動の巻上式を電動巻上式に改修する																																																																																																											
3	LED照明器具の取替	予定額5,000	省エネの促進 エコ対象外の照明器具の取替																																																																																																											
		発注額3,600																																																																																																												
4	エスカレーター 保護板設置工事	予定額25,000	会議場開業後に法改正されたため、既存不適格の状態となっているため、安全・安心のため設置する。																																																																																																											
		発注額25,000																																																																																																												
	その他（機能強化）		計画以外の追加となった機能強化工事																																																																																																											
5	キャッシュレス決済端末設置	発注額77	ビジネスセンターに設置																																																																																																											
6	5階多機能トイレのドア自動化工事	発注額4,600	5階ホワイエの男女用2箇所																																																																																																											
7	建築模型用展示台製作	発注額340	会議場の模型用専用台の製作																																																																																																											
8	ダストBOX分別表示変更	発注額46	1階プラザ外Cコアに分別表示																																																																																																											
9	地上階及び地下階の階段手摺設置工事	発注額520	高齢者用に設置																																																																																																											
10	建物模型用展示代用パンフ入れ購入	発注額19	展示模型用説明パンフレット入れ																																																																																																											
11	中之島通り名称板前花壇の設置	発注額558	フォトスポットの提供																																																																																																											
12	B3階照明器具改修工事	発注額2,547	蛍光管からLED器具の取替																																																																																																											
13	紙幣両替機の購入	発注額1,056	新500円硬貨に対応するための買換え																																																																																																											
14	駐車場料金クレジット決済システム導入工事	発注額2,400	事前精算機2台、出口精算機1台																																																																																																											
15	5階両替機用コンセント回路設置工事	発注額128	両替機用の電源設置																																																																																																											
16	9階VIP控室照明設備改修工事	発注額3,600	蛍光管からLED器具の取替																																																																																																											
17	手摺に障害者向け点字貼付け	発注額75	今回設置した階段手摺に点字シール取付																																																																																																											
18	ネット回線速度確認用ノートパソコン購入	発注額100	通信回線の速度測定用																																																																																																											
19	2階トイレ出入口ドア改修工事	発注額550	男女2ヶ所のドア取替(危険防止用)																																																																																																											
20	クロータグ(紙製連番荷札)の購入	発注額20	親子札からの切替																																																																																																											
21	5階ロビー・ホール腰壁改修工事	発注額3,000	5階表導線の腰壁に抗ウイルス化粧板の貼付け(美観保護)																																																																																																											
22	地下ラウンジ等に飛沫防止パネル購入	発注額406	コロナ対策用																																																																																																											
23	9階休憩室外2箇所照明器具改修工事	発注額2,200	蛍光管からLED器具の取替																																																																																																											

24	前広洗浄・暖房便座の購入	発注額 72	多機能トイレを簡易オストメイトに使用できる
25	駐車場精算機新500円硬貨対応工事	発注額 400	精算機5台分の取替
26	トイレ満空表示システム用電源工事	発注額 831	
27	トイレ満空表示システム設置工事	発注額 4,300	メインホール内5F, 6F8F 女子トイレ 10階女子トイレ
28	サーマルカメラ用ディスプレイモニター購入	発注額 320	1階入り口に設置
29	サインスタント購入	発注額 1,043	意匠の統一
30	1階エントランスホールコンセント増設工事(BC間)	発注額 420	
31	オートディスペンサー購入	発注額 510	アルコール消毒液の自動噴霧器(60台)
32	壁面掲示物の作成・貼替	発注額 660	統一フォーマットの作成と貼替
33	催事用光回線フレッツ光用プロバイダ変更	発注額 14	∞光の導入で2重化を図る
34	10階3階ホワイエ等の腰壁改修工事	発注額 10,100	抗菌、抗ウイルス(抗コロナ)
35	AEDの追加購入	発注額 603	1階、10階、防災常備(3台)
36	12階、3階多目的トイレ扉自動化改修工事	発注額 6,650	12階3階の4カ所
37	屋上庭園階段板製作・設置工事	発注額 800	
38	1階ラシラックの購入	発注額 244	意匠統一のため※
39	プロジェクターの購入	発注額 53,100	5万ルーメンなどの機能向上を図った
40	移動型ステージ、ステップの購入	発注額 54,000	既設数の増強によりお客の要望に応える
41	机C(W1800)の購入	発注額 4,300	既設数の増強によりお客の要望に応える
42	ハイテーブルの購入	発注額 1,500	記憶台として新たに利用
43	ゴミ箱(リサイクルボックス)の購入	発注額 2,800	分別できるようにしてゴミの減量化に貢献
合計		予定額 8,000 発注額 214,952	今年度約2億7千万円程度を見込む。

(6) 施設・設備・備品等の維持管理の内容、適格性及び実現可能性

- 維持管理の役割分担に基づき、適切に実施されたか
- 施設、設備、備品等の安全管理・安全対策が適切に実施されたか
- 施設、設備、備品等の改修、修繕、更新が適切に実施されたか
- 効率的、計画的に適切に実施されたか

①今年度の修繕計画及び設備投資計画に基づき、次の取り組みを実施する。

a) 維持補修・修繕の取組み(令和3年度予算1億589千円)  
12月末現在の発注状況

(単位:千円/消費税込)

No	件名	予定額	備考
1	タイルカーペット取替	予定額 1,100	著しく汚損したカーペットの取替
		発注額 792	
2	1、2階円柱改修工事	予定額 2,200	ヒビ割れなどの汚損した部分の改修
3	腰壁・コーナーガード補修工事	発注額 3,000	抗ウイルス腰壁改修で機能強化に変更

A 維持修繕については、指定管理の協定どおりの金額の執行が見込まれるとともに、昨年度と同様に早期の執行が進められている。

A

4	ゴンドラ設備改修工事	予定額 8,030	無線電波の規格変更に伴う改修及び老朽機器の取替
		発注額 8,030	
5	観覧席シート改修工事	予定額 821	31席の座席シート貼替
		発注額 821	
6	屋上庭園補修工事	予定額 2,640	庭園内の池の床面に発生している不陸の改修工事
		発注額 2,640	
7	自動扉主要部品取替整備工事	予定額 4,972	故障が多数発生しているため、主要部品を一斉に取替える
		発注額 4,972	
8	誘導灯設備改修工事	予定額 6,050	基板不良による取替改修工事
		発注額 2,298	
9	照明バトンコンセント取替	予定額 6,630	コンセント差込部分の老朽化による取替
		発注額 4,950	
10	停電補償バッテリー取替	予定額 3,080	バッテリーの経年による取替
		発注額 2,970	
11	机、椅子取替	予定額 1,689	3ヵ年計画による取替 不用品引取無しのため減額
		発注額 0,626	
12	舞台幕取替	予定額 4,500	老朽化による取替
13	高所作業台更新	予定額 9,405	11m(1台) 9m(4台)の更新
		発注額 9,405	
14	コロナ対策費	予定額 1,100	コロナに関する消毒液、消毒作業
		発注額 177	
小計		予定額 61,267	
		発注額 47,681	
15	修繕(その他)	予定額 39,057	
		発注額 30,816	
16	什器、備品、消耗品(その他)	予定額 9,057	
		発注額 7,742	
合計		予定額 100,324	
		発注額 86,239	

(7) 府施策との整合

- 以下の取組みが適切に実施されたか
- 府や公益事業への協力等
  - ・ 2025大阪・関西万博を見据えた会議の誘致や自主事業の企画等

- 府や公益事業への協力等
  - ・ 5/24 から 11 月 30 日まで「自衛隊大阪大規模接種センター」を当会議場に設置、大阪府市内を始め、日本全国の方々へのワクチン接種場所として当館を提供している。
  - 接種回数 646,304回
  - ・ 『2025大阪・関西万博に向けた未来社会シンポジウム』実施予定(再掲 p.3)
  - ・ コロナの影響により今年度は自粛となったものの、2022年8月に『アフリカ子どもサミット2022』を共催事業として実施予定。
  - ・ 日本博覧会協会へ訪問、営業を実施した(再掲 p.3)。
  - ・ 日本国際紛争解決センター(大阪)を4月1日より受け入れ。
  - ・ 天満警察署と災害時等のヘリポート利用協定締結(9/1)(再掲 p.4)

A 自衛隊の大規模接種センターに協力するとともに、期間中の既予約者に対して予約取消への理解を得られるように努められた。  
また、大阪・関西万博を見据えたシンポジウムなどの誘致など公益的な取組みを行っている。

S

		<p>○ 行政の福祉化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職困難者の雇用・就労支援</li> <li>・障がい者実雇用率</li> <li>・知的障がい者の清掃現場就業状況</li> </ul> <p>○ 府民・NPOとの協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体等との協働事業</li> <li>・中之島の地域活性化に向けた自主事業の企画</li> </ul> <p>○ 環境問題への取組み</p>	<p>○行政の福祉化</p> <p>(1) 就職困難者層の雇用・就労支援 就職困難者の継続就労支援のため、2021年5月から大阪府母子家庭等就業・自立支援センターからの紹介で雇用開始。</p> <p>(2) 知的障がい者の清掃現場就業状況 清掃業務の再委託先と契約を締結し、勤務時間、人数等に合った訓練場所、機会の提供に努めた。また、植栽の水やりや手入れの委託先についても同様の内容で契約している。</p> <p>○府民・NPOとの協働</p> <p>(1) 地域団体等との協働事業 中之島まちみらい協議会への参画 同会でコロナ禍における医療従事者等に向けた中之島エリアのメッセージとしてバナーを作成し、館内のデジタルサイネージへ掲示を行っている。</p> <p>(2) 中之島の地域活性化に向けた自主事業の企画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下記を実施（再掲、P4参照）</li> <li>・『キテ・ミテ中之島』の共催（再掲、P4参照）</li> <li>・『クリエイティブアイランド中之島』（再掲、P4参照）</li> <li>・10/30-31『イケフェス』バーチャル参加</li> </ul> <p>○環境問題への取組み</p> <p>(1) SDGs の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs のビジョンを策定中</li> <li>・SDGs の17のゴールと日々の業務を紐付けし、環境に関する取組について整理をおこなっている。</li> <li>・10月よりブルーオーシャンビジョンのPVを放映。</li> </ul> <p>(2) 第3回国際会議場環境委員会の実施(7/28)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境における現状の問題を各パートナー会社と共有・意見交換を行い、協働して取組みを進めた。</li> </ul> <p>(3) 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度から導入済のESCO事業について、改善・修正を行いエネルギー削減の効率化をはかっている。</li> <li>・オフィスカジュアルを導入し、執務室の温度設定の緩和。パブリックスペースの温度設定を(夏期_26度、冬期_23度)とし、節電に取り組んでいる。</li> <li>・催事ご利用の無い日については施設休止日とすることにより、省エネルギーに努めている。</li> </ul> <p>(4) ゴみの減量・省資源</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別(一般ゴミ、資源ゴミ、産廃ゴミ)を更に徹底するため、分別ゴミ箱を導入。1階プラザのゴミ分別表示を一新し、視認性を高める。</li> <li>・FSC認証用紙の利用</li> <li>・昨年度は、コロナ禍による催事減少のため、ゴミの排出量が減少。</li> <li>・社内会議の際、タブレット端末の使用によりペーパーレス化。</li> <li>・催事に関する手配書をFAXからPDF送信への変更を推進。</li> </ul> <p>(5) 脱プラスチック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内飲食店舗で提供しているストローを、環境に配慮した生分解性ストローに移行した。</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>	<p>これまで欠員だった就職困難層の雇用が5月に行われた。今後、欠員が生じた場合は速やかな補充をしていただきたい。</p> <p>地域団体との協働事業や中之島の地域活性化に向けた自主事業に適切に取り組んでいる。</p> <p>ゴミの減量や省エネへの取組み、パートナー企業と組織した環境委員会の開催など、適切に環境問題(ゴミ等)への取り組みを行っている。</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>	
--	--	--	---	----------------------------	--	----------------------------	--

評価項目	評価基準 (内容) ＜取組内容とその効果等＞	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価	評価委員会の 指摘・提言																																																																																																																																																	
(1) 利用者満足度調査等	<p>○ 利用者満足度に係るアンケート調査等が適切に実施されたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・催事主催者等会議場利用者の再利用の意向の割合 98.9% (単位：%)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="439 317 1092 552"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H31 2019</th> <th>R2 2020</th> <th>R3 2021</th> <th>R4 2022</th> <th>R5 2023</th> <th>R10 2028</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理提案時目標</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>年度目標</td> <td>98.0</td> <td>98.7</td> <td>98.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>98.7</td> <td>98.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R10 2028	指定管理提案時目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	年度目標	98.0	98.7	98.9				実績	98.7	98.3					<p><b>a) 利用者アンケート</b></p> <p>2021年4月～2021年6月</p> <p>*結果 回収：38件／配布51件：回収率74.5%</p> <p>再利用の満足度：<b>97.4%</b> (大変思う、思う)</p> <p>*前年度実績98.3%</p> <p>(回収：287件／372件配布：回収率70.4%)</p> <table border="1" data-bbox="1231 436 1884 751"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H31 2019</th> <th>R2 2020</th> <th>R3 2021</th> <th>R4 2022</th> <th>R5 2023</th> <th>R10 2028</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提案時目標</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>年度目標</td> <td>98.0</td> <td>98.7</td> <td>98.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>98.7</td> <td>98.3</td> <td>97.4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配布数</td> <td>733</td> <td>372</td> <td>51</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>回収数</td> <td>516</td> <td>287</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td>70.4</td> <td>77.2</td> <td>74.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>満足度調査 (単位：%)</p> <table border="1" data-bbox="1231 871 1884 1543"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">R3年度 (4-6) 2021</th> <th colspan="2">R2年度 (年間) 2020</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">施設</td> <td>普通</td> <td>3件</td> <td>7.9%</td> <td rowspan="3">7.9%</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.3%</td> </tr> <tr> <td>不満</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">備品</td> <td>普通</td> <td>5件</td> <td>13.2%</td> <td rowspan="3">13.2%</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>不満</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">スタッフ対応</td> <td>普通</td> <td>3件</td> <td>7.9%</td> <td rowspan="3">7.9%</td> <td>2.4%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>不満</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">再利用</td> <td>分からない</td> <td>1件</td> <td>2.6%</td> <td rowspan="3">2.6%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>0件</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">不満足度 (平均)</td> <td></td> <td></td> <td>7.9%</td> <td>3.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>5月24日からは大規模接種センター設置のため、利用者アンケートは、休止。</p> <p>※「施設」「備品」「スタッフ対応」「再利用意向」のアンケート結果の単純平均</p> <p>※やや不満・不満のコメント内容 なし</p> <p>＜来館者アンケート＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度 (4月～6月) <ul style="list-style-type: none"> <li>ポスト1件 (感想・提案等)</li> <li>Web 1件 (要望)</li> </ul> </li> <li>・2020年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>ポスト2件 (要望)</li> <li>Web 2件 (意見)</li> </ul> </li> </ul>	年度	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R10 2028	提案時目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	年度目標	98.0	98.7	98.9				実績	98.7	98.3	97.4				配布数	733	372	51				回収数	516	287	38				回収率	70.4	77.2	74.5						R3年度 (4-6) 2021		R2年度 (年間) 2020		施設	普通	3件	7.9%	7.9%	2.8%	やや不満	0件	0.0%	0.3%	不満	0件	0.0%	0.0%	備品	普通	5件	13.2%	13.2%	4.5%	やや不満	0件	0.0%	0.7%	不満	0件	0.0%	0.0%	スタッフ対応	普通	3件	7.9%	7.9%	2.4%	やや不満	0件	0.0%	0.0%	不満	0件	0.0%	0.0%	再利用	分からない	1件	2.6%	2.6%	0.7%	あまり思わない	0件	0.0%	1.0%	思わない	0件	0.0%	0.0%	不満足度 (平均)				7.9%	3.1%	B 満足度は目標に比べて低いものの、回収数が38件と少なく、さらに昨年度は数件見受けられた「やや不満」「不満」が0件となったことは評価できる。来館者の意見については、より多く採り入れられるよう、引き続き実施方法を工夫し、サービスの改善に役立てられたい。	A
年度	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R10 2028																																																																																																																																															
指定管理提案時目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0																																																																																																																																															
年度目標	98.0	98.7	98.9																																																																																																																																																		
実績	98.7	98.3																																																																																																																																																			
年度	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R10 2028																																																																																																																																															
提案時目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0																																																																																																																																															
年度目標	98.0	98.7	98.9																																																																																																																																																		
実績	98.7	98.3	97.4																																																																																																																																																		
配布数	733	372	51																																																																																																																																																		
回収数	516	287	38																																																																																																																																																		
回収率	70.4	77.2	74.5																																																																																																																																																		
		R3年度 (4-6) 2021		R2年度 (年間) 2020																																																																																																																																																	
施設	普通	3件	7.9%	7.9%	2.8%																																																																																																																																																
	やや不満	0件	0.0%		0.3%																																																																																																																																																
	不満	0件	0.0%		0.0%																																																																																																																																																
備品	普通	5件	13.2%	13.2%	4.5%																																																																																																																																																
	やや不満	0件	0.0%		0.7%																																																																																																																																																
	不満	0件	0.0%		0.0%																																																																																																																																																
スタッフ対応	普通	3件	7.9%	7.9%	2.4%																																																																																																																																																
	やや不満	0件	0.0%		0.0%																																																																																																																																																
	不満	0件	0.0%		0.0%																																																																																																																																																
再利用	分からない	1件	2.6%	2.6%	0.7%																																																																																																																																																
	あまり思わない	0件	0.0%		1.0%																																																																																																																																																
	思わない	0件	0.0%		0.0%																																																																																																																																																
不満足度 (平均)				7.9%	3.1%																																																																																																																																																

			<p>&lt;Google の口コミ&gt; (12月) 評点 : 3.8 (5点満点中)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>プラス評価</th> <th>マイナス評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           きれい            アクセス以外は問題のない会場         </td> <td>           ・電車でのアクセスが不便            ・トイレが少ない            ・予約が取りにくい         </td> </tr> </tbody> </table>	プラス評価	マイナス評価	きれい アクセス以外は問題のない会場	・電車でのアクセスが不便 ・トイレが少ない ・予約が取りにくい			
プラス評価	マイナス評価									
きれい アクセス以外は問題のない会場	・電車でのアクセスが不便 ・トイレが少ない ・予約が取りにくい									
(2) その他創意工夫	<p>○ 創意工夫を持って、提案内容以外の取組みが実施されたか</p> <p>○ ウィズコロナ時代において公共施設が果たすべき社会的な貢献が適切に実施されたか【緊急時評価基準】</p>	<p>○中之島駅の賑わい創出事業</p> <p>京阪ホールディングスと共同で京阪中之島駅から大阪府立国際会議場までの地下通路部分に中之島に立地する公共施設のサイン等を設置し、駅から会議場までの移動通路ににぎわいを創出する。</p> <p>○自衛隊大阪大規模接種センターとして会場を提供することで、大阪府民のみならず全国の接種対象者に接種の機会を提供している。</p> <p>・接種回数約646,304回 (12月末現在)</p>	A	中之島エリア全体を盛り上げる取り組みであるとともに、利用者の利便性向上にも資する取り組みである。	A					
			S	自衛隊の大規模接種センターに協力するとともに、期間中の既予約者に対して予約取消への理解を得られるように努められた。	S					

評価項目	評価基準 (内容) ＜取組内容とその効果等＞	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価	評価委員 会の指 摘・提言																																																																																																																																																												
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	<p>○ 収支計画に則して適切に運営されたか</p> <p>・ 指定管理提案時目標 (百万円)</p> <table border="1" data-bbox="451 331 1047 611"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H1 2019</th> <th>R2 2020</th> <th>R3 2021</th> <th>R4 2022</th> <th>R5 2023</th> <th>R10 2028</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上</td> <td>2,285</td> <td>2,409</td> <td>2,421</td> <td>2,432</td> <td>2,465</td> <td>2,465</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>2,254</td> <td>2,373</td> <td>2,385</td> <td>2,397</td> <td>2,414</td> <td>2,414</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>31</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>35</td> <td>51</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>受取利息等</td> <td>36</td> <td>32</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>67</td> <td>68</td> <td>62</td> <td>59</td> <td>75</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 年度当初の目標 (百万円)</p> <table border="1" data-bbox="451 684 1047 963"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H1 2019</th> <th>R2 2020</th> <th>R3 2021</th> <th>R4 2022</th> <th>R5 2023</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上</td> <td>2,285</td> <td>607</td> <td>1,571</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>2,254</td> <td>1,916</td> <td>1,885</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>31</td> <td>▲1,309</td> <td>▲314</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受取利息等</td> <td>36</td> <td>22</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>67</td> <td>▲1,287</td> <td>▲293</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 実績 (百万円)</p> <table border="1" data-bbox="451 1037 970 1316"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H1 2019</th> <th>R2 2020</th> <th>R3 2021</th> <th>R4 2022</th> <th>R5 2023</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上</td> <td>2,163</td> <td>952</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>2,127</td> <td>1,835</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>36</td> <td>▲883</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受取利息等</td> <td>36</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>74</td> <td>▲852</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 新型コロナウイルスの影響を踏まえ、適切な対応を講じているか【緊急時評価基準】</p>	年度	H1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R10 2028	売上	2,285	2,409	2,421	2,432	2,465	2,465	営業費用	2,254	2,373	2,385	2,397	2,414	2,414	営業利益	31	36	36	35	51	51	受取利息等	36	32	26	24	24	24	経常利益	67	68	62	59	75	75	年度	H1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	売上	2,285	607	1,571			営業費用	2,254	1,916	1,885			営業利益	31	▲1,309	▲314			受取利息等	36	22	20			経常利益	67	▲1,287	▲293			年度	H1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	売上	2,163	952				営業費用	2,127	1,835				営業利益	36	▲883				受取利息等	36	30				経常利益	74	▲852				<p>○ 収支状況 (2021.12.31)</p> <p>(単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1243 302 2036 640"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>計画との差</th> <th>達成率 %</th> <th>前年同期実績</th> <th>対前年同期比%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上</td> <td>1,202</td> <td>2,216</td> <td>1,013</td> <td>184</td> <td>612</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>1,425</td> <td>1,541</td> <td>115</td> <td>108</td> <td>1,365</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>△222</td> <td>675</td> <td>897</td> <td></td> <td>△753</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受取利息</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>110</td> <td>24</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>△206</td> <td>695</td> <td>902</td> <td></td> <td>△729</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※百万円未満切り捨て。</p> <p>○ 新型コロナウイルスの影響を踏まえた適切な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナの影響により引き続き先行きが不透明なことから、IT化を推進することにより、効率的な運営をさらに推し進めるとともに、経費削減することで持続可能な経営基盤の維持を図っている。</li> <li>・ 緊急経営対策として、コントロール可能な経費をゼロベースで見直し、契約変更等を含め経費の削減を図っている。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>①設備投資計画の見直し（修繕費、機能強化費）</li> <li>②エネルギーコストの見直し、カラーコピーの抑制等</li> <li>③人件費の抑制（役員報酬の返上、社員夏季賞与の減額、残業ゼロ）</li> <li>④諸経費の見直し（旅費交通費、広告費）等</li> <li>⑤施設休止日の設定によるコスト削減 など</li> </ol>	年度	計画	実績	計画との差	達成率 %	前年同期実績	対前年同期比%	売上	1,202	2,216	1,013	184	612	362	営業費用	1,425	1,541	115	108	1,365	113	営業利益	△222	675	897		△753		受取利息	16	17	1	110	24	74	経常利益	△206	695	902		△729		<p>S</p> <p>自衛隊の大規模接種センターにかかる利用料金収入の増加により、売り上げが増加し、大幅な黒字になる見込みである。</p> <p>A</p> <p>次年度以降の受注状況を見込み、経費節減には務めつつ、人件費の回復や機能強化費の増額などにも取り組まれた。</p>	<p>S</p> <p>A</p>
年度	H1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R10 2028																																																																																																																																																										
売上	2,285	2,409	2,421	2,432	2,465	2,465																																																																																																																																																										
営業費用	2,254	2,373	2,385	2,397	2,414	2,414																																																																																																																																																										
営業利益	31	36	36	35	51	51																																																																																																																																																										
受取利息等	36	32	26	24	24	24																																																																																																																																																										
経常利益	67	68	62	59	75	75																																																																																																																																																										
年度	H1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023																																																																																																																																																											
売上	2,285	607	1,571																																																																																																																																																													
営業費用	2,254	1,916	1,885																																																																																																																																																													
営業利益	31	▲1,309	▲314																																																																																																																																																													
受取利息等	36	22	20																																																																																																																																																													
経常利益	67	▲1,287	▲293																																																																																																																																																													
年度	H1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023																																																																																																																																																											
売上	2,163	952																																																																																																																																																														
営業費用	2,127	1,835																																																																																																																																																														
営業利益	36	▲883																																																																																																																																																														
受取利息等	36	30																																																																																																																																																														
経常利益	74	▲852																																																																																																																																																														
年度	計画	実績	計画との差	達成率 %	前年同期実績	対前年同期比%																																																																																																																																																										
売上	1,202	2,216	1,013	184	612	362																																																																																																																																																										
営業費用	1,425	1,541	115	108	1,365	113																																																																																																																																																										
営業利益	△222	675	897		△753																																																																																																																																																											
受取利息	16	17	1	110	24	74																																																																																																																																																										
経常利益	△206	695	902		△729																																																																																																																																																											

<p>2) 安定的な運営が可能となる人的能力</p>	<p>○ 総務、施設管理、営業等の各部門に必要な人員が適切に配置されたか  ○ 職員の採用、確保が適切に実施されたか  ○ 職員の指導育成、研修が適切に実施されたか</p> <p>○ 職員の勤務形態、勤務条件が適正に確保されたか</p> <p>【参考値】部門別従業員配置 (R3年4月)</p> <table border="1" data-bbox="448 1381 1026 1734"> <thead> <tr> <th></th> <th>部門</th> <th>配置数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">プロパー</td> <td>総務管理・経営企画</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>国際会議等誘致</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>予約・催事運営</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">全社</td> <td>総務管理・経営企画</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>国際会議等誘致</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>予約・催事運営</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>		部門	配置数(人)	プロパー	総務管理・経営企画	4	国際会議等誘致	7	予約・催事運営	5	合計	16	全社	総務管理・経営企画	12	国際会議等誘致	9	予約・催事運営	9	合計	30	<p>○人員配置、職員採用等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画を確実に実施し、会議場の円滑な運営管理と積極的な営業活動による事業収入の確保を行うため、効果的かつ効率的な執行体制及び管理体制の構築に努めている。</li> </ul> <p>(1) 全社プロジェクトチームの活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年の目標をたてる、NEW OICC プロジェクト</li> <li>・IT 推進プロジェクト</li> <li>・12月再開準備ミニプロジェクト</li> </ul> <p>(2) 月例でMM 会議を各課で開催し、業務の進行管理や効率化、適正化を推進。</p> <p>(3) 職員に業務改善提案を募り、審査して実行。CS 向上と業務の効率化を進める。</p> <p>・社員研修は、管理職による日常業務でのOJT を基本としつつ、次の取り組みの計画を進めている。(コロナにより一部活動自粛)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 人権研修及びコンプライアンス研修 (外部講師を招へい、全社員対象)</li> <li>(2) オンライン授業型サービス「SCHOO」の継続視聴、今年度は各自目標時間を決め、継続活用。</li> <li>(3) 「なにわなんでも大阪検定」の受験により大阪の知識を高めている。</li> <li>(4) 大阪のMICE 関連事業者で構成する大阪MICE アカデミーに参加し、MICE に関連する業界の幅広い知識の習得に努めている。</li> <li>(5) 国際会議場施設協議会総会へ参加し、施設運営の情報交換とともに、人的ネットワークの構築を図る。</li> <li>(6) 大阪商工会議所主催の「総務・人事労務関連セミナー」に総務課職員を参加させ基礎知識の習得を図る (4月-6月、6回)。</li> <li>(7) 11月9日に大阪商工会議所主催の研修に参加(課長補佐1名)</li> <li>(8) 12月16日、2022年度主任昇格考査の実施を告知</li> <li>(9) 当社が取得した、大阪市女性活躍リーディングカンパニーの第1回オンラインサロン交流会に、4名参加し、内容を社内共有した。</li> <li>(10) 2022年の社員採用に伴い、課長職を対象に外部コンサルタントを招聘し、「人材育成実践プログラム」を実施。</li> </ol> <p>○労働環境の整備</p> <p>(1) 労務管理</p> <p>超過勤務を縮減するため、深夜勤務を含む勤務シフトのパターンを拡充、活用している。</p> <p>また、『自衛隊大規模接種センター』では深夜早朝勤務となる為、委託会社に業務委託を実施。特定の者が過重労働にならないよう対策を講じている。</p> <p>また、三密を避けるための時差出勤を実施している。</p> <p>(2) セクハラ・パワハラ対策</p> <p>昨今、社会問題となっている職場でのハラスメントを防止するため、セクハラ・パワハラの防止に係る規程を制定し、社内にセクハラ・パワハラの相談窓口(男性社員及び女性社員を配置)を設けるとともに、外部の相談窓口(顧問弁護士:小寺法律事務所)を活用し、相談体制を整備している。</p> <p>(3) メンタルヘルスケア推進委員会の設立</p> <p>顧問医を迎え、職員のメンタルヘルスに関して助言をいただける枠組みを策定し、ストレスチェック制度の導入に向けて開催を予定している。</p> <p>(4) 安全衛生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務削減、並びに従業員の感染リスク軽減を目的とし、社内のキャッシュレス化を推進している。</li> </ul>	<p>B B B</p> <p>A</p>	<p>事業計画の確実な履行のため、営業体制は確保に努められた。今後も引き続き、効果的・効率的な人員体制の確保に努められたい。</p> <p>欠員についても、解消に向けた取り組みが行われた。</p> <p>OJTに加え、セミナー参加やコンプライアンスの遵守や人権研修などを通じ、引き続き、職員の資質向上について計画的に努められたい</p> <p>勤務形態、勤務条件の改善のため、様々な工夫を講じている。</p> <p>職員の心身両面での健康確保が図られるよう、引き続き適正な整備に努められたい。</p>	<p>B B B</p> <p>A</p>
	部門	配置数(人)																								
プロパー	総務管理・経営企画	4																								
	国際会議等誘致	7																								
	予約・催事運営	5																								
	合計	16																								
全社	総務管理・経営企画	12																								
	国際会議等誘致	9																								
	予約・催事運営	9																								
	合計	30																								

		<p>・2021年2月の仙台大地震を契機に、中～大規模災害等の発生時、LINE アプリを用いた安否確認方法を全社へ周知徹底した。</p> <p>(5) 福利厚生制度 派遣社員も含め、人間ドックに係る費用を全額会社負担。社員の健康管理を図り、かつ、職場の一体感の醸成に努めている。 インフルエンザの予防接種を全額会社負担とし、感染症への対策に全社一丸となって取り組む体制づくりに努めた。 また、コロナワクチン取得後の副反応対応の為にワクチン休暇を導入した。</p>																																													
3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	○ 施設運営管理者として、適切な財務状況が確保されているか	<p>○ 収支状況 (2021. 12. 31) (再掲 P. 19)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1240 604 2036 940"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>計画との差</th> <th>達成率 %</th> <th>前年同期実績</th> <th>対前年同期比%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上</td> <td>1,202</td> <td>2,216</td> <td>1,013</td> <td>184</td> <td>612</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>1,425</td> <td>1,541</td> <td>115</td> <td>108</td> <td>1,365</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>△222</td> <td>675</td> <td>897</td> <td></td> <td>△753</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受取利息</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>110</td> <td>24</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>△206</td> <td>695</td> <td>902</td> <td></td> <td>△729</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※百万円未満切り捨て。</p>	年度	計画	実績	計画との差	達成率 %	前年同期実績	対前年同期比%	売上	1,202	2,216	1,013	184	612	362	営業費用	1,425	1,541	115	108	1,365	113	営業利益	△222	675	897		△753		受取利息	16	17	1	110	24	74	経常利益	△206	695	902		△729		S	<p>自衛隊の大規模接種センターにかかる利用料金収入の増加により、今年度は売上が増加し、大幅な黒字になる見込みである。引き続き適切な財務状況の確保に努められたい。</p>	A
年度	計画	実績	計画との差	達成率 %	前年同期実績	対前年同期比%																																									
売上	1,202	2,216	1,013	184	612	362																																									
営業費用	1,425	1,541	115	108	1,365	113																																									
営業利益	△222	675	897		△753																																										
受取利息	16	17	1	110	24	74																																									
経常利益	△206	695	902		△729																																										